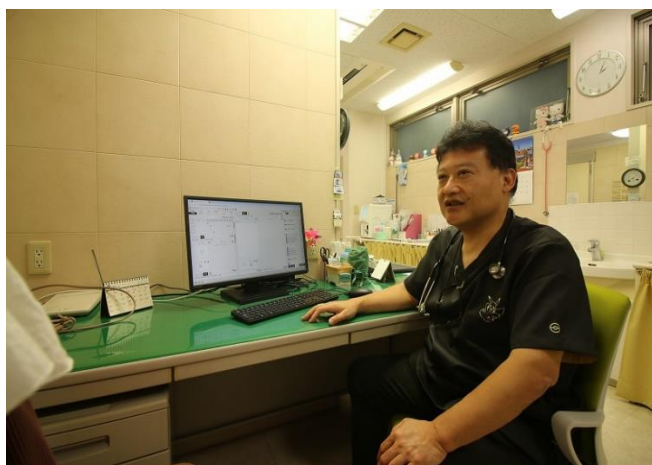


「小児 CML 連絡会」顧問医の嶋田博之先生に、慢性骨髄性白血病患者・家族の会「いずみの会」会報誌 第 11 号にご寄稿をいただきました。会報誌の完成に先行して、いずみの会ホームページに掲載します。(2024.10)

小児 CML のご相談も可能！ 新しい小児科クリニック開院のご挨拶

嶋田 博之



慢性骨髄性白血病(CML)は BCR-ABL1 という一つの遺伝子異常によって引き起こされる一つの疾患ですが、チロシンキナーゼ阻害薬(TKI)に対する反応は患者さんごとに異なります。副作用は選択する TKI によって異なるのはもちろん、同じ TKI でも患者さんによって起こる副作用は様々です。そして副作用に対する受け止めも患者さんによって異なります。そのため、CML の患者さんは多種多様の対応が必要になり、治療の選択に関して医師の意見が分かれることも少なくありません。とくに小児患者においては、CML は非常に珍しく、外来ベースの治療のため、同じ病気の方に出会うことはほとんどありません。患者さんやご家族だけで悩みを抱えていることも少なくないため、患者家族会の存在は非常に大きなものとなります。

私は 2011 年から小児 CML 連絡会の顧問を務め、小児 CML の患者

さんやご家族との交流会を 26 回開催してきました。TKI の副作用による成長障害、筋肉痛、倦怠感、嘔気、皮疹、脱毛、白髪など、子どもたちの学校生活に影響が出るような問題について、皆さんと一緒に話し合い、少しでも心の負担を減らせるよう尽力して参りました。

そして、この度、長く勤務してきました慶應義塾大学病院小児科を退職して、埼玉県朝霞市にエスエスこどもクリニックを開院しました。当クリニックでは、一般的な小児科診療に加え、小児血液・腫瘍の専門外来も設けています。小児 CML 患者さんには、LINE で様々なご相談をお受けしており、遠方にお住まいの方でもお気軽にご連絡いただけます。

いずみの会の小林竜太郎代表、河田純一副代表、田村英人前代表をはじめ、会員の皆様には、これまで多大なるご支援を賜り、心から感謝申し上げます。今後も、顧問として小児 CML 連絡会の活動に貢献するとともに、クリニックを通じて多くの患者さんへのサポートを行っていきたいと考えております。CML について何か気になることがございましたら、ぜひ下記の QR コードから友達追加してお気軽にご相談ください。

小児 CML ほんと LINE



https://line.me/R/ti/p/@491vvafe?oat_content=url&ts=08261554

エスエスこどもクリニック 院長 嶋田博之

診療科：小児科、小児血液・腫瘍内科

埼玉県朝霞市浜崎 1-2-10 アゴラ 21 ビル 6 階

<https://ss-cl.com/>